

安全ダイジェスト

2022.2.28 発行

省庁や業界団体、認証機関など国内WEBサイトから配信される安全・EMCに関するニュース・トピックスなどの最新情報および、市場における事故情報をクリッピングしてお届けします。

電気製品を安全・安心に創造するための
コンサルティングサービス
株式会社 エークリエイト

お問い合わせ:info@acreate.jp

◆各トピックス記事の内容はお客様にてご確認をお願いいたします。
◆ご利用に際して発生した損害、不利益に対し弊社は一切の責任を免れるものとします。

1. NITE が「電気設備の事故情報公開システム」のサービスを開始しました

[2022.01.31 経済産業省 (METI)]

電気設備の事故情報を全国規模で集約したデータベースを構築し、そのデータベースに基づいた事故の情報を本日から公開するサービスを開始しました。

当該事故情報を公開することにより、類似事故の再発防止や未然防止策に貢献するとともに、立地住民等の安全安心にも寄与することが期待されます。

<https://www.meti.go.jp/press/2021/01/20220131001/20220131001.html>

2. 電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈について（通達）の一部改正（整合規格の採用）に対する意見募集。

[2022.02.10 経済産業省 (METI)]

電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈について（20130605商局第3号）について、迅速に最新の国際的な技術動向を反映させるため、現行通達の一部を改正し、国際規格に整合したJIS等を整合規格として採用するものです。

募集期間：令和4年2月9日（水）～令和4年3月11日（金）必着

<https://public-comment.e->

[gov.go.jp/servlet/PcmFileDownload?seqNo=0000230978](https://www.meti.go.jp/servlet/PcmFileDownload?seqNo=0000230978)

3. 日本産業規格(JIS)を制定・改正

[2022.02.21 経済産業省 (METI)]

2022年2月分:13件の制定及び43件の改正

○特に重要な制定

一般照明用有機EL(OLED)光源の安全仕様に関するJIS制定

<https://www.meti.go.jp/press/2021/02/20220221001/20220221001-b.pdf>

○公示JISリスト

<https://www.meti.go.jp/press/2021/02/20220221001/20220221001-a.pdf>

4. 減少傾向から一転、2年連続事故増加

[2022.02.24 製品評価技術基盤機構 (NITE)]

NITEに通知のあった製品事故情報によると、2016年から2021年の6年間に配線器具の発火事故は250件ありました。トラッキング対策製品の普及により2016年から2019年にかけて事故は減少していましたが、2019年から2021年は2年連続で増加しており、テレワークの普及・増加により、配線器具の使用が増えたことが関係しているものと推定されます

<https://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/press/2021fy/prs220224.html>